

2023年度 日本工学院専門学校											
ゲームクリエイター科／ゲームビジネスコース											
ゲームビジネス実習3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	荻野 龍登			実務 経験	有	職種	映像クリエイター				
担当教員紹介											
2013年、工学院大学大学院工学研究科情報学専攻修士課程修了。学部在学中より研究の傍ら独学で映像を学び、卒業後はフリーランスの映像クリエイターとして独立しYouTuber向けの動画・アニメーション制作などインターネットを拠点に活動を開始。現在は子ども向けのアニメーションから大手企業の製品プロモーション動画に至るまで様々なジャンルの映像を制作している。											
授業概要											
現在、YouTubeなどの動画メディアの急成長に伴い、動画の編集スキルを習得していることが今後さらに社会的にアドバンテージとなる。そこで本授業では動画の基本的な編集知識・技術から、アニメーションなどの応用技術、さらには実際に習得した知識・技術を活かし動画メディアにて配信することを実践的なスキルを身につけていく。											
到達目標											
動画編集に必要な基礎知識・技術の習得、動画の企画、インターネット上への配信、動画メディアの運営・管理など動画関わる一連の流れを理解し、カリキュラム終了後にはゲーム実況者、編集マンなど即戦力として実務にも対応できるようになること。											
授業方法											
Adobe Premiere、AfterEffects、Illustrator、Photoshop、Auditionなど動画編集に必要なソフトウェアの基礎・応用技術を実践を踏まえ学習し、成果物（課題）としてYouTubeなど動画メディアへの配信を行う。											
成績評価方法											
試験・課題 20% 課題の提出率・クオリティーを総合的に評価 成果発表（口頭・実技） 40% 授業で学んだ内容、習得したスキルをまとめた成果報告書による評価 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度による評価											
履修上の注意											
各授業で新しい知識や技術をレクチャーするため、原則として全ての授業に出席すること。万が一授業を遅刻・欠席した際には配布した資料を復習、または授業の進捗を講師またはクラスメイトに確認し、改めて指導を仰ぐか不足分を自主的に補うこと。 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
講義に使用したスライド、資料の一部をGoogle Classroomを通じて共有する。その他参考資料は講義中に指示、助言する。											
回数	授業計画										
第1回	概要説明、年次目標アンケートの記入										
第2回	編集の大切な土台作り。マイ素材セットを作ろう！1										
第3回	編集の大切な土台作り。マイ素材セットを作ろう！2										
第4回	編集の大切な土台作り。マイ素材セットを作ろう！3										
第5回	YouTubeに投稿してみよう！～投稿の為の動画制作・投稿準備～1										

2023年度 日本工学院専門学校	
ゲームクリエイター科／ゲームビジネスコース	
ゲームビジネス実習 3	
第6回	YouTubeに投稿してみよう！～投稿の為の動画制作・投稿準備～2
第7回	YouTubeに投稿してみよう！～投稿の為の動画制作・投稿準備～3
第8回	YouTubeに投稿してみよう！～投稿の為の動画制作・投稿準備～4
第9回	YouTube運営1(自分のゲーム動画投稿やイベント運営でのイベント録画切り抜きなど)
第10回	YouTube運営2(自分のゲーム動画投稿やイベント運営でのイベント録画切り抜きなど)
第11回	YouTube運営3自分のゲーム動画投稿やイベント運営でのイベント録画切り抜きなど)
第12回	YouTube運営4(自分のゲーム動画投稿やイベント運営でのイベント録画切り抜きなど)
第13回	YouTube運営5(自分のゲーム動画投稿やイベント運営でのイベント録画切り抜きなど)
第14回	YouTube運営6(自分のゲーム動画投稿やイベント運営でのイベント録画切り抜きなど)
第15回	前期まとめ